

鹿窪運動公園の指定管理者公募に向けた サウンディング型市場調査の結果について

結城市では、鹿窪運動公園の管理運営について、現指定管理者の指定期間が令和7年度末をもって満了することから、指定管理を含む次期管理運営方式について見直しを検討しています。令和8年度以降の管理方式において、今後の方針の検討の材料とするため、民間事業者様との対話によるサウンディング型市場調査を実施しましたので、その結果をお知らせします。

今後、頂いたご意見ご提案等を参考に次期指定管理者への管理運営方法について検討していきます。

1 参加事業者数

1 社

2 個別対話実施日

令和6年8月6日

3 個別対話の結果概要

事業者を公募した場合の関心度について
・大いに関心がある
管理・運営について
鹿窪運動公園の維持管理・運営業務を効率的・効果的に実施するための意見がありました。 ・指定管理期間は5年を目安にするとの意見があった。 ・スポーツを通じて地域活性化のサイクルを作るべきとの意見があった。 ・修繕等の業務委託は、地域活性化のために市内業者を優先的に活用していくべきとの意見があった。 ・施設予約に関して、従来の定期イベントは優先事項との意見があった。 ・民間のノウハウを使った新しいイベントを開催することで、市外の方々にも町の魅力発見につながるとの意見があった。 ・ニーズに応じて、開館時間の変更や時間外の対応についての意見があった。

施設・物品について（ハード面）
施設・設備の有効活用について意見がありました。 ・付帯設備の充実により、スポーツに関心がない方や高齢者の方でも利用しやすい環境づくりについての意見があった。 ・修繕が望ましい箇所については、利用者の声を聞きながら対応するとの意見があった。 ・野球場の一塁側と三塁側の応援スタンドはフェンスが低いため、危険が起こりやすい場所として改善が必要との意見があった。
事業の提案について（ソフト面）
自主事業、地域向けイベントの充実・拡充に向けた意見がありました。 ・ナイトヨガやスポーツイベント、スポーツ教室に関する提案があった。 ・現在の指定管理者が行っている自主事業を引継ぎしていくとともに、新たな自主事業を取り入れていくべきとの意見があった。
自由提案・懸案事項等について
・市が配慮すべき事項として、スポーツを通じた地域活性化を民間と連携して展開できるかが重要との意見があった。

4 今後の方針

公募参加に意欲的な事業者があることを確認できました。また、個別対話事業者からの貴重なご意見をお聞きすることができました。今後、施設整備等についての課題を整理したうえで、鹿窪運動公園の機能拡充に向け業務内容等を十分に検討し、市民や指定管理者にとってお互いに有意義なものとなるよう具体的に検討を進めます。